

2021 年度  
認定看護管理者教育課程  
ファーストレベル

# 募 集 要 項

【日本看護協会認定】

<目次>

1. 認定看護管理者教育課程概要	1
(教育理念・教育目的・到達目標・教科目・時間)	
2. 応募方法	2
3. 小論文の規定	3
4. 出願書類の所定用紙	4
様式 1	
様式 2	

◆本課程は、学校教育法に基づく「履修証明プログラム」(\*)として開講いたします。

(\*)：大学のより積極的な社会貢献を促進するため、社会人等を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）を開設し、その修了者に対し学校教育法に基づく履修証明書（Certificate）を交付致します。

神奈川工科大学看護生涯学習センター

KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

Nursing Career Extension Center

## 1. 認定看護管理者教育課程概要

**教育理念** 看護管理者には時代の変化を先取りし、看護実践現場において、患者ケアの質を維持・向上させる重要な責務がある。本センターは、看護管理観に基づき積極的、行動的なリーダーシップを発揮する人材の育成を教育理念とする。

**教育目的** 看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。

**到達目標** 本教育課程は、多様なヘルスケアニーズを持つ個人・家族及び地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために、初級看護管理者としての役割遂行を自信と勇気をもって実践できるようにする。

1. ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。
2. 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。
3. 看護管理者の役割と活動を理解しこれからの看護管理者としてのあり方を考察する。

### 教育課程 教科目・時間（111時間）

	教科目・時間	単元	教育内容
1	ヘルスケアシステム論 1 (18時間)	社会保障制度概論	・社会保障制度の体系・社会保障の関連法規
		保健医療福祉サービスの提供体制	・保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム、地域共生社会
		ヘルスケアサービスにおける看護の役割	・看看連携・地域連携における看護職の役割 ・保健医療福祉関連職種を理解 ・看護の社会的責務と業務基準
2	組織管理論 1 (15時間)	組織マネジメント論	・組織マネジメントに関する基礎知識 ・看護管理の基礎
		看護実践における倫理	・看護実践における倫理的課題 ・倫理的意思決定への支援
3	人材管理 1 (30時間)	労務管理の基礎知識	・労働法規・就業規則 ・健康管理（メンタルヘルスを含む） ・雇用形態・勤務体制 ・ワークライフバランス・ハラスメント防止
		看護チームのマネジメント	・チームマネジメント・看護ケア提供方式 ・リーダーシップとメンバーシップ ・コミュニケーション・ファシリテーション ・准看護師への指示と業務・看護補助者の活用
		人材育成の基礎知識	・成人学習の原理・役割理論 ・動機づけ理論・人材育成の方法
4	資源管理 I (15時間)	経営資源と管理の基礎知識	・診療・介護報酬制度の理解 ・経営指標の理解 ・看護活動の経済的効果
		看護実践における情報管理	・医療・看護情報の種類と特徴 ・情報管理における倫理的課題
5	質管理 I (15時間)	看護サービスの質管理	・サービスの基本概念 ・看護サービスの質評価と改善 ・看護サービスの安全管理・看護サービスと記録
6	統合演習 (18時間)	演習	・学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する。

## 2. 応募方法

- 1) 応募人員：40 名
  - 2) 開講期間：2021 年 10 月 15 日（金）～ 2022 年 1 月 21 日（金）  
111 時間（1 日 6 時間 開講式・閉校式を含め約 23 日間）  
金曜日・土曜日主体に開講
  - 3) 研修時間：午前 9 時 30 分～ 12 時 30 分 午後 13 時 30 分～ 16 時 30 分
  - 4) 研修開催場所：  
〒 243-0018 神奈川県厚木市中町 3-3-17  
神奈川工科大学 IT エクステンションセンター（本厚木駅北口より徒歩 5 分）  
TEL：046-296-5070
  - 5) 応募資格
    - ① 日本国の看護師免許を有する者。
    - ② 看護師免許取得後、実務経験が 5 年以上ある者。
    - ③ 管理的業務に関心がある者。
  - 6) 応募期間：2021 年 7 月 1 日（木）～ 7 月 30 日（金）必着
  - 7) 選考方法
    - ① 受講要件を満たしている
    - ② 書類審査
    - ③ 小論文審査で総合的に判断し選考する。
  - 8) 選考結果：8 月中旬に通知する。  
受講者には受講手続きのご案内と必要書類を送付します。
  - 9) 応募方法：以下の書類をまとめて簡易書留（角型 2 号）で郵送してください。
    - ① 2021 年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講申込書（様式 1）
    - ② 看護師免許証の写し（A4 サイズに縮小）
    - ③ 看護師免許取得後、実務経験が通算 5 年以上である勤務証明書（様式 2）  
（2ヶ所以上の施設で合わせて 5 年以上になる場合には個々に証明が必要です）
    - ④ 小論文：募集要項にある所定の書式に沿って記載する  
テーマ：「受講動機について」述べる。
    - ⑤ 返信用封筒（長形 3 号）に住所、氏名を明記し、84 円切手を貼付
      - 申請書・申請書類に記載漏れがないよう記載し、提出前にご確認下さい。書類に不備があった場合は、受け付けられませんのでご注意下さい。
- 書類送付先 〒 243-0292 神奈川県厚木市下荻野 1030  
神奈川工科大学看護生涯学習センター
- 10) 受講費用
    - ① 受講料（レポート審査料含む）： 146,000 円 ② 審査・修了証書料：10,000 円受講費用の振込先と振込期日は、受講決定通知書に記載します。尚、受講費用の返金は原則行いません。
  - 11) 修了基準
    - ① 出席：各教科目の所定時間数の 5 分の 4 以上の出席
    - ② 各教科目課題レポートの合格 ABCD の 4 段階評価  
（A：80 点以上、B：79 点～70 点、C：69 点～60 点、D：59 点以下）とし C 以上を合格とする。
  - 12) 修了証書：教育課程を修了した受講者に対し修了証明書を交付します。なお、学校教育法の規定に基づくプログラムであることを示した「履修証明書」を交付します。
  - 13) 個人情報の取り扱い：本教育課程の申し込みに際して提供された個人情報は、本研修会に伴う書類作成・発送に用い、この利用範囲を超えて取り扱うことはありません。



## 出願所定用紙

■ <様式 1 >

2021 年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル申込書 1 枚

■ <様式 2 >

勤務証明書 1 枚

※出願書類は、神奈川工科大学看護生涯学習センターホームページからダウンロードできます。

受付日	選考結果	受講番号
/	可 不可	

## 2021年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル申込書

記入日：令和 年 月 日

ふりがな		
氏名		
自宅住所	〒  Tel ( )  (必須) E-mail :	
勤務先	設置主体： 公立 学校法人 財団法人 医療法人 独立行政法人 その他 ( ) *該当するものに○ 施設名：	施設規模 (病床数)  床
	〒  Tel ( )  (必須) E-mail :	
勤務領域	病棟 ( 科 )  外来 ( 科 )  その他 ( )	
担当 (部署所属) 部署における役割 (例：病棟管理、新人研修担当、実習指導担当など)		
本研修への申込み (該当するものに○) : ①今回が初めて ②2回目 ③3回目		

\*個人情報の取り扱いは、神奈川工科大学看護生涯学習センター個人情報保護規定に基づき適切に行います。

いただいた個人情報は、研修会に伴う書類作成及び発送・連絡以外には使用いたしません。

\*看護師免許の写しは、責任をもって破棄させていただきます。

## 勤 務 証 明 書

2021年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_

## 1. 在職期間

上記の者は当施設において、以下のとおり勤務していることを証明します。

(西暦) 年 月 日より

(西暦) 年 月 日まで 通算 年 月間

## 2. 職位

上記の者は当施設において、以下の職位であることを証明します。

(西暦) 年 月 日より

(西暦) 年 月 日まで 職位 \_\_\_\_\_

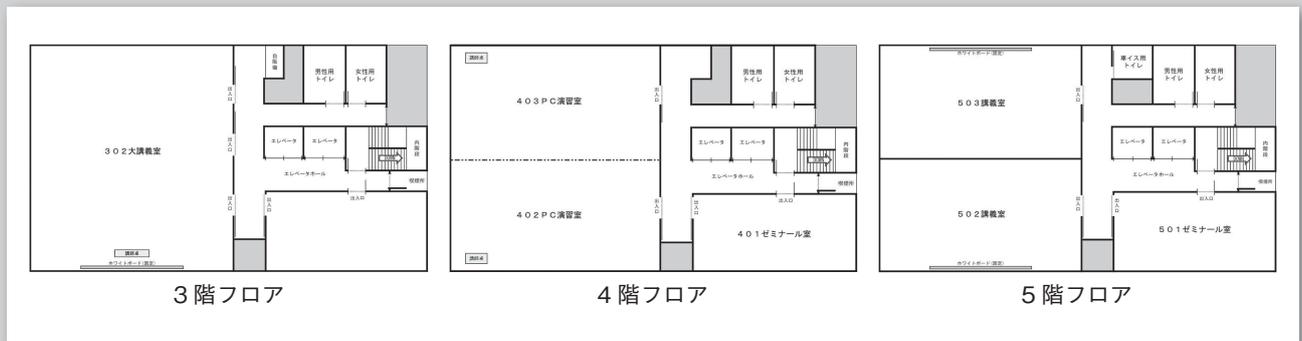
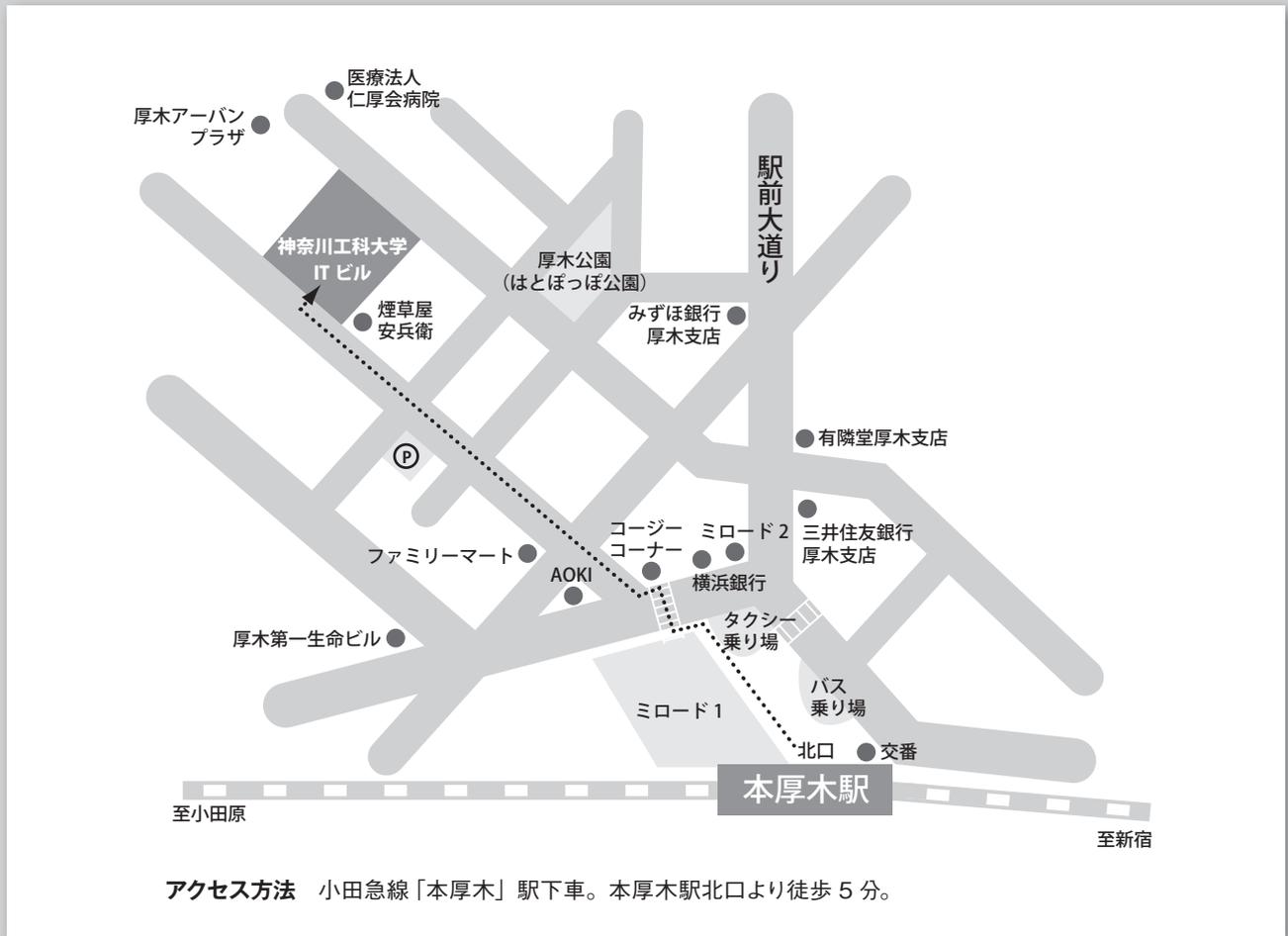
施設名：

所在地：

施設長名：

印

## 研修会場案内図



## 神奈川工科大学 IT エクステンションセンター

〒243-0018 神奈川県厚木市中町3-3-17

TEL : 046-296-5070 (研修日のみ連絡可)

FAX : 046-296-5071

《問い合わせ先・応募書類送付先》

神奈川工科大学看護生涯学習センター

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 神奈川工科大学 看護医療棟K4号館4F

TEL / FAX : 046-206-0245 (なるべく FAX または E-mail をお願いします)

E-mail : ksg@ns.kanagawa-it.ac.jp